

## 手術に関する説明と同意書

【現在の診断】 肝細胞癌の脾臓転移

【手術術式】 脾臓摘出術

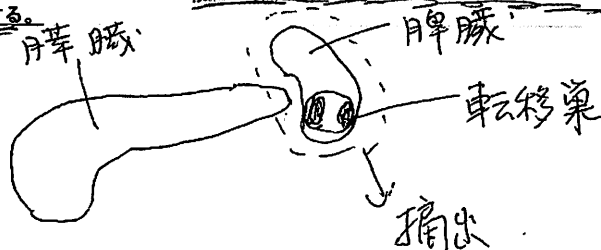
【手術予定日】 2020年9月25日

### 【手術の必要理由】

現在まで肝細胞癌に対する手術ならびに再発に対する手術および化学療法を行ってきた。化学療法により一旦完全治癒が得られたと判断したが、副作用による化学療法中止後、脾臓転移が再増殖した。PET-CTでは脾臓のみが転移巣と診断されたので、脾臓摘出術の適応と判断した。

### 【内容（図示）】

可能であれば腹腔鏡手術により脾臓摘出を行う予定であるが、前回手術による癒着やその他の理由により腹腔鏡手術の遂行が困難と判断した場合は開腹手術に移行する。



### 【手術に伴う主な合併症や後遺症について】

1. 出血

2. 感染（腹腔内または手術創）

3. 他臓器損傷

4. 脾液漏

5. 心・肺合併症

6. 下肢静脈血栓症

7. その他

## 手術に関する説明と同意書

### 【麻酔及び手術に伴う一般的な危険性に関して】

1. 病気や外傷の程度が術前の予想を超えた状態であった場合は、執刀医の判断により予定術式を変更したり輸血を行う場合があります。
2. 当院では予定手術はもちろんのこと緊急手術においても術前に全身状態を可能な限り精査し、万全の対策で手術に臨んでおります。しかしながら、以下のような事項に該当される方は、同じ手術であっても出血量が多くなったり、創の感染や縫合不全などの創傷治癒が遅延したり、術後肺炎を起こすなど手術に伴う合併症発生頻度が高いと言われています。

- ☐ 糖尿病 ☐ 肥満 ☐ ステロイド薬の内服既往  
☐ 喫煙歴 ☐ 脳血管障害の既往 ☐ 心臓病・高血圧  
☐ 同一部位の手術既往歴 ☐ 高齢 ☐ 低栄養状態  
☐ その他（ ）

以上説明させて頂いたような合併症や予期し得ない偶発症が術中・術後に発生した場合は最善の処置・治療を行います。その場合、再手術・人工呼吸器管理・透析などが必要となり入院期間が大幅に延長されることがありますが、その治療に関する費用に関しては原則として患者様の御負担になりますので予め御了承下さい。

多摩丘陵病院 外科

手術同意書

多摩丘陵病院長 殿

私どもは今般、貴院において手術治療を受けるに当たり、担当医より手術の必要性和内容および手術に伴う危険性に関して説明を受け、その内容に関して十分に理解し納得致しましたので手術を御願います。

患者氏名

親族（関係：次男）氏名